

# 館山塾報



〒101-0061

東京都千代田区三崎町二一八―九  
東京 (〇三) 三二六四―八六三八  
Fax Tel (〇三) 三二六四―八六三六 館山塾  
<http://www.tateyamajuku.com/>

## contents

チーフ制について	… 2 面
合格の秘訣	… 2 面
ミュージアムを楽しむために	… 7 面

~~~~~  
第Ⅰ・Ⅱ期の行事から  
~~~~~

### ☆第Ⅰ期総合試験

(中学生) 【五月二十三日(日)】

五月二十三日(日)は、中学生全学年を対象に、第Ⅰ期総合試験が行われます。

対象 中学生全員

科目 国語・数学・英語の三教科  
(中三の理・社選択者は五教科)

(高一・二) 【五月二十三日(日)】

五月二十三日(日)は、高校一・二年生の各クラスを対象に、第Ⅰ期総合試験が行われます。

対象 高校一・二年生

科目 国語・数学・英語の三教科のうち、各自の受講科目(受講していない科目も、希望により受験できます)

### ☆次回総合試験……前期終了試験

【夏期講習最終日に実施】

~~~~~  
第Ⅱ期(6月～8月)の予定  
~~~~~

### 中・高共通

五月二十三日(日)……………中学、高一・二第Ⅰ期総合試験

五月三十日(日)……………第Ⅰ期総合試験特個(中学)

七月十七日(土)……………平常講義終了

七月十八日(日)～二十日(火)……………保護者面談

七月二十三日(金)～二十六日(月)及び

二十八日(水)～三十一日(土)……………夏期講習期間 A

八月二日(月)～五日(木)及び

七日(土)～十日(火)……………夏期講習期間 B

八月十八日(水)～二十一日(土)及び

二十三日(月)～二十六日(木)……………夏期講習期間 C

※第Ⅰ期総合試験特個は、該当者のみ別途通知します。

※期間 C は、高3を除く全学年、補講実施期間となります。期間 A・B の欠席者の他、発展的な演習から基礎事項の復習まで、授業以外にも、たっぷり力をつけたい諸君のための期間です。期間 C には高三オプショナル講座、中三演習講座を実施します。

八月二十七日(金)……………前期終了試験(全学年)

~~~~~  
お知らせ  
~~~~~

### ☆総合試験について(中一～高二)

- ・総合試験は、塾生諸君の学習達成度を測るものとして、大変重要なものです。全員、必ず指定された日時に受験して下さい。
- ・万一、やむを得ぬ事情で欠席する場合は、事前に欠席届(事務でお渡しします)の提出が必要です。
- ・欠席届には、欠席理由を明記の上、保護者の方の署名と捺印が必要です。
- ・欠席届は試験前日までに事務へ提出願います。
- ・届け出時に、事務から後日受験の日時を指示します。
- ・当日、急遽欠席する場合には、当日中に電話連絡の上、事務の指示を受けて下さい。
- ・なお、この場合も、前記同様の欠席届を後日提出していただきます。

### ☆面談・夏期講習について

七月十八日(日)～二十日(火)実施予定の面談は中学生の保護者の方が対象となります。高校生の面談は七月中に随時実施する予定です。

夏期講習時間割等の詳細は、次回の塾報(六月下旬発行予定)でお知らせ致します。やむを得ぬ事情で夏期講習を受講できない場合は、七月五日までにご連絡下さい。



早稲田大学政治経済学部合格

☆高1の時

国数英の基礎をもっと固めるべきだった。特に古典文法とか数学の難しめの定理とかをしつかりこの時に入れてしまえばずっと楽しかったと思う。

☆高2の時

まだ受験の実感が全然湧いていなかった。国数英は塾に行つて普通に勉強して基本的な部分は身に付いたけど、社会をもっとしつかり大まかにやつておくべきだった。

☆高3の1学期

部活はまだ続けていて、勉強時間が犠牲になつて、予習とかの精度も落ちていた。世界史の授業も始まったけど、学び始めのところでもっと知識の定着に力を注げば良かった。受験の自覚が足りなかった。

☆高3の夏休み

政経とか物理とかセンター科目を本格的に始めたけど、受験を終えてみるとセンターは本当に直前でどうにでもなるような印象を受けたので、その時間をそのまま二次でも使う世界史に割いても良かった。英語は毎日やったので結構伸びたと思う。

☆高3の2学期

夏休みを終えても地歴はまだぼんやりした部分が多かったし、英語とか古典も模試の結果が悪くてやっと焦りを感じ(はじめ)た。た

だ英語は夏休みで重視していたので、実戦形式になつてもそのまま力がついたと思う。

☆高3の冬休み

十二月のなかばぐらいからひたすらセンター科目をやつた。国数英はともかく世界史とか政経とか物理は初めは六十点台しか取れなくて焦つたけど、ひたすら過去問と解説と参考書を順番にやつたら八割は取れるようになった。

☆高3の直前期

センターで失敗した後は、ほとんど私立対策に切り替えた。ただ、世界史だけは一橋の論述対策で過去問に毎日取り組み、他の教科も形式を知る程度に二年分ぐらいはやつた。また、英単語も三〇〇個ぐらい新しく覚え直した。

☆受験生へ一言

早くから受験生の自覚を持つてこつこつできる人は本当に強いと思う。僕はそこそこちゃんと勉強したと自分では思ってたけど、受験を終えて振り返ってみると、本当に一〇〇%の力を注ぐことができていたのは高3の十二月ぐらいからだと思う。部活をやっている間ももっと良い勉強の仕方があったし、夏休みももっとずっとたくさんできたはずだった。自覚が持たずに何となく勉強をしてしまっている人は、まず自分に厳しめの予定をたてることに取り組んでみるといいと思う。一

年間を見渡すのは難しいから、週とか月単位でまず計画を立ててみてほしい。頑張ってください。

新山春花さん(都立両国高)

慶應義塾大学文学部合格

上智大学文学部合格

学習院大学文学部合格

☆高1の時

高一のときは違う塾に通っていたが、その塾のスタイルに合わず、学校の勉強ばかりを優先していた。正直この一年の成績に学校は救われたと思う。

☆高2の時

完璧になかだるみ。館山の予習と授業だけまじめに取り組んだ。高二からもっと日本史をやっておけばよかったとかなり後悔した。

☆高3の1学期

気持ちは受験モードにしたつもりだったが現実逃避をする。塾のことだけは手を抜かなかった。生活スタイルを見なおして睡眠時間もしっかりとつた。

☆高3の夏休み

無理な計画を立てて計画倒れする。夏休みは講習で忙しくて意外と短い。毎日英文を解いた。日本史はポイントプリントをやつた。

☆高3の2学期

日本史強化をやった。ここで割と日本史ができるようになってきたと思う。赤本は二期からやれば良かったと後悔した。英語は赤本シリーズの〇〇大学の英語を使い出した。

☆高3の冬休み

引き続き日本史強化。国・英でもちよつとでも疑問が浮かんだらすぐ確認して穴を埋めたりしていた。

☆高3の直前期

赤本をほったらかしたツケがきた。受ける大学が多くて全部やりきれないという事態に。赤本は計画的にやるべき。とりあえず全教科確認をくり返し、あとは合格だけを考えて。

☆受験生へ一言

とにかく最後まであきらめないこと。模試の判定をあまり真に受けすぎないようにした方がいい。良い判定でも落ちるし、悪い判定でも受かる。

吉田実紗さん (都立白鷗高)

早稲田大学文化構想学部合格

早稲田大学教育学部合格

明治大学法学部合格

明治大学文学部合格

☆高1の時

学校の勉強はある程度やっていたが、メイ

ンは塾の勉強でした。それ以外は特になし。

☆高2の時

英単語を何回もまわした。源氏物語のマンガを全巻読んだ。あとは塾の予習復習。学校はあまりしつかりできていなかった。

☆高3の一学期

塾を中心に、英単語をやったり基本を固める。国語の現代文の解き方が確立した。

☆高3の夏休み

塾を中心に、英単語・英熟語・英文法を完璧にした。国語の漢文も学習法を確立させていった。古文もある程度固める。

☆高3の二学期

世界史の出来なさに焦るが未だに覚え方が確立できなかった。他の科目はある程度よかったと思う。

☆高3の冬休み

世界史で焦るが進まず。他の科目は基本的なことを復習しつつ過去問。

☆高3の直前期

世界史ばっかりやっていました。英国は勘をにぶらせない程度にやった。過去問が中心。

☆受験生へ一言

体調管理をしつかりしましょう。

青柳力君 (日本大学鶴ヶ丘高)

早稲田大学商学部合格

早稲田大学社会科学部合格

明治大学商学部合格

学習院大学法学部合格

☆高3の一学期

英単語を始めた。とにかく英語からやり始めた。

☆高3の夏休み

日本史を本格的に始めた。夏には一通り通史を終わらせた。英文法も始めた。夏に一通り終わらせた。志望校の過去問を解いてみた。

☆高3の二学期

最初に使い始めた英単語帳を三周は終わらせた。日本史は単語を覚えるだけじゃなくて、教科書を活用してどの時代に何があったのかを正確に覚えた。

☆高3の冬休み

とにかく英語は過去問。塾で古い問題もらって解いた。あんまり復習に時間をかけなかった。とにかく新しい文を読むよう努めた。

☆高3の直前期

早大プレ(代ゼミ)の過去問集を英・国ともに買い、やった。日本史は通史を繰り返しつつ、演習を重ねた。

☆受験生へ一言

受験生、とくに現役生は直前に伸びると言いますが、自分はそれを身をもって実感した気がします。伸び始めるのはズバリ十月くらいから。

だからやってもやってもダメだ、なんて思わずに最後まで頑張ってもらいたい。そして、たまには息抜きをすることもオススメします。自分の趣味、テレビ、何でもいいので、勉強の合間にちよこつとできることをつくっておくとよい。

竹下昇君（都立三田高）

明治大学情コミュ学部合格  
成蹊大学法学部合格  
成蹊大学経済学部合格  
成蹊大学経済学部合格  
明治学院大学法学部合格

☆高1の時  
館山の講義の予習、小テスト対策、学校の復習。

☆高2の時  
館山の講義の予習、小テスト対策、学校の復習・予習。

☆高3の1学期  
館山の講義の予習、小テスト対策、学校の予習。

☆高3の夏休み  
館山の講義の予習、小テスト対策。 日本史

は一問一答、英語は単語・長文・文法、国語は現代文をひたすら解く。

☆高3の2学期  
館山の講義の予習、小テスト対策。 日本史  
は一問一答、英語は単語・文法、国語は赤本・過去問。

☆高3の冬休み  
館山の講義の予習、小テスト対策。 日本史  
は一問一答、英語は長文、国語は赤本・過去問。

☆高3の直前期  
日本史は過去問、教科書通読。 英語は赤本・過去問。 国語は赤本・過去問。

☆受験生へ一言  
自分は高校三年十月までをほぼ全てアメフトに費やしました。正直、高三の秋の時点ではまさか自分が明治に受かるとは思ってもいませんでした。きっと先生方もそうでしょう。でも、最後まで自分のペースを守り、館山のアドバイスに従い、あきらめずにやり切りました。最後までE判定だった明治に部活生だった自分が合格できた秘訣は…佐治先生、原田先生、三輪先生に聞いてみて下さい。

中川紗綾さん（実践女子学園高）  
成蹊大学文学部合格

☆高3の夏休み  
毎日学校に朝早くから行って、授業と同じように勉強した。

☆受験生へ一言  
自分から先生に話しかけていくことがまず大事だと思います。先生方はこの道のプロなので、悩んだり困ったりしたらすぐ相談すると思います。

吉田岳人君（文京第十中）  
筑波大学附属高校合格  
城北高校合格

☆中1・中2・中3の1学期まで  
授業と宿題をちゃんとやっていた。英語は問題の英文を全てノートに書いていた。

☆中3の夏休み  
八月の中旬位からあせりはじめて自習をするようになったけれど、あまり勉強しなかった。社会の基本的なところを全部やった。

☆中3の2学期  
九月の駿台模試が全然できなかったのが本気でやり始めた。毎日、塾に来て五時間勉強

強した。九月から数学の入試問題を始めた。

☆中3の冬休み

過去問をやり始めたけれど、冬期講習で忙しくてあまりできなかった。

☆中3の直前期

過去問が終わってなかったから過去問をずっとやっていた。

☆受験生へ一言

\*夏休みに苦手な所をなくしておくべきです。また、理社の基本的な所や英単語をやっておくべき。

\*数学は三年間の勉強が全部終わってから三か月間入試問題を解かないと、入試問題を解けるようにならないので、遅くても九月には自分に合った学校の入試問題をやるようにした方がいいです。

\*英語は長文を夏休みからかなり読むようにして、一文一文、日本語に訳さなくても読めるようにするべきです。また、授業でやるテキストの問題はカッコの中だけ答えるのではなく、全文ノートに書いた方がいい。  
\*模試は早めに受けるべき。

廣岡佑子さん(墨田中)

お茶の水女子大学附属高校合格

豊島岡女子学園高校合格

市川高校合格

江戸川女子高校合格

☆中1・中2・中3の二学期まで

\*休まずに来る(授業の日)。

\*宿題はちゃんとやる。

\*講習のテキストはもらったらすぐやる。

☆中3の冬休み

各教科の総復習+過去問を解く。

☆中3の直前期

過去問の復習と体調管理。

☆受験生へ一言

自分が十一月くらいまで結構不真面目だったから言えるけど、授業はしっかり受けておいた方がいい。  
あと受験当日は緊張しない方がいい。緊張すると、普段通りにできないから。

石塚レイネイさん(東京文化中)

ICU高校合格

青山学院高校合格

渋谷幕張高校合格

☆中1・中2・中3の二学期まで

授業に出る。

☆中3の冬休み

一日中勉強すること。

☆中3の直前期

過去問。

西山裕二君(本郷台中)

東京工業大学高校合格

東洋高校合格

☆中1・中2・中3の二学期まで

宿題をちゃんとやる。

☆中3の冬休み+直前期

過去問をあさる。

☆受験生へ一言

はやくやりましょう。

山本君司君(文京第六中)

海城高校合格

本郷高校合格

☆中1・中2・中3の二学期まで

\*基礎を定着。

\*勉強と部活の両立。

\*塾を休まない。

\*宿題をさぼらない。

\*ノートをしっかりとる。

\*学校の先生に小言を言われてもシカトする。

\*後悔しないように勉強する。

\*モノポリーやっているひまはない。

\*過去問を開始。

☆中3の冬休み

\*英語の自習学習教材をすぐやる。

\*ビビらない。

☆中3の直前期

自信をつけるために過去問をやりまくる。

☆受験生へ一言

\*先生をフル活用する。

\*授業以外の日もくる。

\*講習は早くに終わるため、追い出されるまで自習室で勉強。

\*英語の自習学習をソッコーやる。

\*国語は本を読む。

小川敬弘君(麹町中)

都立北園高校合格

淑徳巣鴨高校合格

☆中1の時

基礎をしっかりと勉強する。

☆中2の時

自分から進んで応用問題をやる。

☆中3の一学期

授業と両立して一年、二年の復習をする。

☆中3の夏休み

希望高校の過去問題集を時間をかけてやる。

☆中3の二学期

学校の勉強に力を入れつつ、自習室などで

### ▲▽ ミュージアムを楽しむために — “常設” のすすめ ▼▲

佐治恵

東京はアート(芸術作品)の宝庫。美術館や博物館(まとめてミュージアムと呼びましょう)があちこちにあって、意外に身近なところに生涯見続けたいと思えるほどの作品があったりします。学校でレポートの課題に出されることもあるでしょうし、自分から進んでどこかいいミュージアムがあれば行ってみたいと思うこともあるでしょう。

とはいえ、昨今のアート・ブームはいささか過熱気味。有名画家の企画展を世界各国で巡回すると、いつも日本での入場者数が一番多いのだそうです。展覧会によっては50万人とか80万人の動員などというのですから、尋常のことではありません。すばらしい作品を見る喜びと人波にもまれる疲労をはかりにかければ、つい二の足を踏むというもの。でもビッグネームの企画展にこだわらず、まずは東京で経験できるアートとの出会いを楽しみたいという人は、常設展(コレクション展とか館蔵品展とも言います)を訪ねてみたらどうでしょう。ミュージアムには、コレクションをもたず企画展や公募展だけを行っているところもありますが、コレクションを多く持ち、展示スペースにも恵まれた国立・公立を中心とするミュージアムの場合、企画展の期間でも並行して常設を見せてくれます。どんなに混み合った企画展のときも、常設スペースに足を踏み入れた途端、まるで別世界のような部屋でゆっくり過ごすことができるのです。

そんな“穴場”をいくつか。まずは上野の**東京国立博物館**。入り口正面の本館1・2階は、飛鳥時代から明治時代までの山ほどの絵画・彫刻・書・工芸品を頻繁に展示替えして見せてくれます。アニメ版「時をかける少女」に出てくる秘密のかぎを握るミュージアムはこの本館です。平成館1階の考古展示室では、教科書に出てくる土偶や埴輪などに会えます。同じ上野の**国立西洋美術館**。ロダンの彫刻、モネの特別展示の部屋はもちろんのこと、日本では他でほとんど見ることのできない西洋中世からルネサンス期にかけてのコレクションがみもの。竹橋の**国立近代美術館**。1階は企画展示ですが、4階・3階・2階と順に降りながら明治以降の絵画作品を中心とするコレクションをみていると、日本の近現代そのものをたどるような思いがします。2階奥の部屋では、現在活躍中のアーティストが、自分が共感する他の人の作品とともに自作を展示するコーナーがあって、ここは刺激的。現代アート専門の美術館としては清澄白河の**東京都現代美術館**。夏には子ども向けにジブリやディズニー系の企画展示で大にぎわいになりますが、そんな時期でも常設展示はたいがいガラガラです。実験的で危険な匂いのする作品に触れて、思わず笑ってみたり、頭をひねったりするのもいい経験になるでしょう。